

村 田 町 財 政 非 常 事 態 宣 言

村田町の現在の財政状況に鑑み、ここに「村田町財政非常事態宣言」を発令いたします。

近年、本町の財政状況は、人口減少による町税等の自主財源の伸び悩みや、扶助費等の増加、以前より高水準にある公債費の影響などにより、ここ数年間は単年度収支不足額が生じ、これを基金で賄う状況が続いており、このため財政調整基金等の残高が県内で最も低い結果となっています。

このままでは、村田町における地方自治の根幹に関わる、重大な局面に至ることも憂慮せざるを得ません。

現在、令和2年度当初予算編成中ではありますが、これまでに増して、極めて厳しい予算編成が迫られており、赤字決算になることが近い将来、現実になろうとしております。この状況が続けば、財政調整基金が枯渇し、町の主体的な行財政運営が制限される「財政再生団体」に転落する危険性があります。

私たちは、この郷土村田町における時代の継承者として、次の世代、未来への展望を明るくものにしていくべき責任があります。

令和2年度以降は、新たな財源確保策の手立てを講じることをはじめ、これまで以上に徹底した内部管理経費の節減はもとより、各種事業の継続的な見直しを進めることを基本としますが、当面は、職員人件費をはじめ、様々な改革や改善策を実施していかざるを得ないものと考えております。

この財政非常事態宣言を契機に、令和2年度を財政改革元年と位置づけ、より一層の行政のスリム化を推進するとともに、議会や町民の皆様からご意見をいただきながら、全職員一丸となって、財政健全化に取り組んでまいります。

町民の皆様のご理解ご協力を切にお願い申し上げます。

令和2年2月14日

村田町長 大 沼 克 巳